



# ブログ記事作成マニュアル



# 記事作成の流れ

記事作成の大まかな流れとしては、

- ・記事で狙うキーワードを決める
- ・記事タイトルを決める
- ・記事の見出し構成を決める
- ・見出し構成に沿った本文を作成する

上記のような形になります。



## 記事作成の流れ

ちなみに、記事は同じジャンルに属するものから書き進めていくようにしましょう。

同じジャンルの記事数が増えることにより、

「このブログは〇〇について詳しいサイトだ」

とGoogleに判断されて上位表示されやすくなります。



## 記事で狙うキーワードを決める

1つの記事に対してメインで上位表示を目指す  
キーワードを決めていきます。

Search





## 記事で狙うキーワードを決める

記事を書くキーワードの決め方に関しては、

- ・月間検索ボリュームが100～1,000
- ・記事が書きやすいキーワード
- ・ライバルが弱いキーワード

という点を意識してください。



# 記事で狙うキーワードを決める

## 【検索ボリュームとは？】

検索ボリュームとは、そのキーワードで月にどれくらいの回数検索が行われているか？という数字です。

下記の無料サイトでキーワードを入力すると、キーワードの検索ボリュームを調べることが可能です。

<https://neilpatel.com/jp/ubersuggest/>



## 記事タイトルを決める

狙うキーワードが決まれば、  
続いて記事のタイトルを決めていきます。

タイトルは記事の中でも一番重要な部分なので、  
しっかり時間を書けて決めるようにしましょう。



## 記事タイトルを決める

記事タイトルを決める際のポイントとしては、

- ・ユーザーの検索意図を満たすタイトル
- ・狙うキーワードやサジェストキーワードを入れる
- ・上位記事のタイトルで出現率の高いKWを入れる
- ・クリックされやすい魅力的なタイトル
- ・できるだけ32文字以内になっている

などです。





## 記事タイトルを決める

記事タイトルは非常に重要な部分ですので、  
2～3個の候補を作成してから  
1つを決めるような形でも良いでしょう。

狙うキーワードで上位表示されている記事も参考にしてタイトルを決めるのがおすすめです。



## 見出し構成を決める

記事の見出し構成が決まったら、  
次に見出し構成を決めていきます。

ここからは記事の中で設定する  
見出しについて解説を行います。



# 見出しとは？

見出しタグとは、ユーザーや検索エンジンに対してページの重要なテーマを伝えるためにHTMLタグで設定するhタグのことです。(h1/h2/h3/h4/h5/h6)



## 見出しとは？

一般に、見出しタグはタグに囲まれているテキストをページ上の通常のテキストよりも大きく表示するため、ユーザーにとってはそのテキストが重要であるという視覚的な手がかりとなり、見出しテキストの下に続くコンテンツの内容について理解しやすくなります。複数の見出しサイズを正しい順序で使用すると、コンテンツの階層構造が作成され、ユーザーがドキュメント内を移動しやすくなります。

引用元：[検索エンジン最適化\(SEO\)スターターガイド-Search Consoleヘルプ](#)



## 見出し構成作成の目的

記事の骨組みを作ること、  
スムーズに記事本文作成が可能になります。

いきなり3,000文字の記事を書くのは難しいですが、  
300～400文字の文章を9～10個作るのは  
意外と簡単にできます。

# 見出し構成の基本的な考え方

H1:〇〇遊園地の入園料金や乗り物、駐車場は？

H2:〇〇遊園地の入園料金

H3:大人の入園料金

H3:子供の入園料金

H3:乳幼児の入園料金

H2:〇〇遊園地の乗り物

H3:ジェットコースター

H3:観覧車

H3:メリーゴーランド

H2:〇〇遊園地の駐車場情報

**タイトル:title・H1**

最も重要な見出しタグ。タイトルに狙っているキーワードを入れることで順位獲得が可能。

Googleはタイトルを見て、その記事が何について書いてあるかを判断する。

# 見出し構成の基本的な考え方

H1:〇〇遊園地の入園料金や乗り物、駐車場は？

H2:〇〇遊園地の入園料金

H3:大人の入園料金

H3:子供の入園料金

H3:乳幼児の入園料金

H2:〇〇遊園地の乗り物

H3:ジェットコースター

H3:観覧車

H3:メリーゴーランド

H2:〇〇遊園地の駐車場情報

## 大見出し:H2

2番目に重要な見出しタグ。コンテンツの要素を論理的に分解する際に使用。

## 小見出し:H3~H6

大見出しをさらに分割して説明したいときに使用するタグ。大見出しの内容を複数グループ化できるときに使う。



## 見出し構成作成の作り方

hタグにはh2～h6までありますが、基本的にはh2とh3のみを使用して構成を作る形で問題ありません。

見出しの階層を深くしすぎるとSEO的にマイナスになることもあるので注意しましょう。





# 見出し構成作成の作り方

## 【見出しの構成作成のポイント】

- ・サジェストや関連キーワードを含める
- ・検索ボリュームの多いサジェストは上の方に配置
- ・見出しに入れられないサジェスト、関連キーワードは本文中でOK
- ・上位表示されている記事の見出しを参考にする



# 見出し構成作成の作り方

タイトルと見出し構成で必要なキーワードを  
しっかり入れることができれば、

SEOで評価されやすい記事を  
作成することが可能です。

この教材を参考にして、  
見出し構成を作成していただければと思います。

---

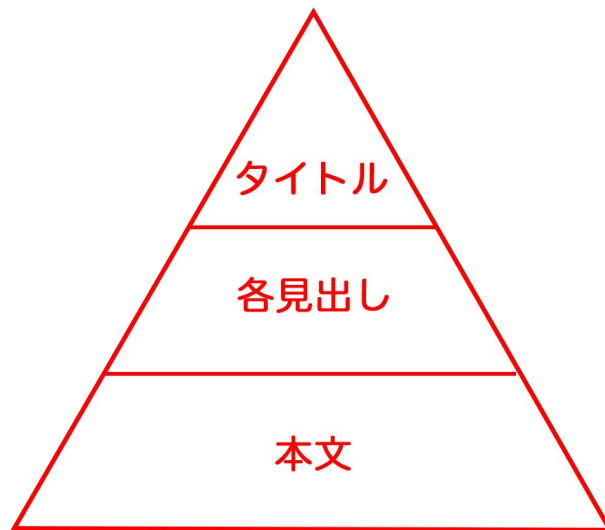
## 本文とは？

各見出しを説明するためのテキストのこと。

各見出しの評価を高め、  
記事を上位表示させることにつな갑니다。



# 本文とは？





# 本文作成のポイント

- ・PREP法を意識して文章を作成する
- ・1つの見出しごとの本文は400文字程度
- ・適度な文字装飾を行う
- ・同じ要素を同列に並べるには<list>タグを使う
- ・語尾が同じにならないように注意する



# PREP法を意識して文章を作成する

PREP法とは、簡潔かつ説得力のある文章を作成するためのテンプレートです。

Point(結論)

Reason(理由)

Example(事例、具体例)

Point(結論)

の順に文章を作成します。



# PREP法を意識して文章を作成する

PREP法を使用する際には、  
各見出しごとにPREP法で  
文章を作成するように意識しましょう。

PREP法による文章だけに  
固執する必要はないですが、  
1つの型として覚えておいてください。



## 1つの見出しごとの本文は400文字程度

1つの見出しを説明する本文は400文字程度にするようにしましょう。

1つの見出しに対する本文が少なすぎる場合、説明する内容が足りていない可能性が考えられます。





## 1つの見出しごとの本文は400文字程度

逆に1つの見出しを説明する本文が多すぎる場合、見出しを2つに分ける必要があるかもしれません。

「1つの見出しの本文は400文字程度」

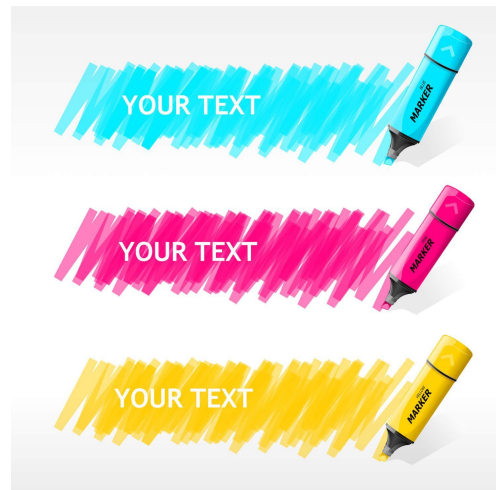
というのを1つの基準として考えていただければと思います。

# 適度な文字装飾を行う

適度に文字装飾を行うことで、  
読者が記事を読みやすくなります。

テキストのみだとどこが  
重要な点なのか分かりにくいいため、

適度に装飾を  
行うようにしましょう。





# 適度な文字装飾を行う

文字装飾のルール例)

- ・単語の強調: **太字**+**緑**
- ・ポジティブな強調: **太字**+**青**
- ・ネガティブな強調: **太字**+**赤**
- ・最大強調: **太字**+**黄色マーカー**



## 適度な文字装飾を行う

ただし、文字装飾を行いすぎると  
どれが重要な箇所なのか

分かりにくくなってしまうので、  
適度に行うようにしましょう。

## 同じ要素を同列に並べるには<list>タグ

箇条書きを行う際には<list>タグを使いましょう。



# 同じ要素を同列に並べるには<list>タグ

一般的な箇条書きは、

```
<ul>  
<li>要素1</li>  
<li>要素2</li>  
<li>要素3</li>  
</ul>
```



で表記。

## 同じ要素を同列に並べるには<list>タグ

数字付きの箇条書きは、

```
<ol>  
<li>要素1</li>  
<li>要素2</li>  
<li>要素3</li>  
</ol>
```



で表記。



## 語尾が同じにならないように注意する

同じ語尾が何度も続いてしまうと、  
文章が単調に感じられてしまいます。

できるだけ同じ語尾が連続しないように  
注意するようにしましょう。

「です。」「ます。」  
「でしょう。」「でした。」





## 語尾が同じにならないように注意する

特に記事を書いている最中は同じ語尾が連続していることに気付かないケースが多いので、

本文を書き終わった後に再度記事を最初から読み直し、

同じ語尾が連続していないかを確認するのがおすすめです。



## まとめ

ここまで、現在のSEOの状況に合わせたブログ記事の書き方について解説をしてきました。

今回ご紹介した内容を踏まえて記事を書くことで、狙ったキーワードで上位表示される可能性が飛躍的に高まるでしょう。

ブログを継続して書き続け、  
あなたの理想の未来を手に入れてください。

---

ここまで読んでいただきありがとうございました！



written by ライ